

# 調査員物語

このヘタレーツの巻

北海道支社長代理  
営業担当

中島正雄



あれ、ひとりで何浮かれてんの？



なぜって、オレは哺乳類が専門ですからね。営業の方もやりがいあるけど、調査に出られるのが嬉しいんです。



ヒビさん！ここ北海道では特有の哺乳類がみられますよ～



例えば、フィールドの木にウロがあったとしますよね... ちょっとたたいてみましょう。すると...



エゾモモンガが顔を出したりします。



...といった具合でわりと容易に動物が見られるのです。



東京などの雪に慣れてない人たちは北海道の積雪にビックリするかもしれませんが、動物調査する我々にはむしろ、雪の方が動物の気配を身近に感じることができます。



シマリスは冬眠していると思われていましたが、近年、晴れた日は活動していることがわかりました。



最近、道東ではヒグマがハンターの捨てたエゾシカを食べ、冬眠しない個体が見られるという事です...



...だってさ。どーする？ えー!? 今日、オレ鳥類調査で来てるんだから喰われる役は中島さんです。



お！ウロ発見！何かいるかな？



あ～、もうこのヘタレ！（腰又ケ）せ、かくエゾクワカがいたのになあ、もう！



...てなことがありましてね。宇山さん、まいりましたよ～



そりゃそーとー恥ぢだね



何言ってるの？ そういうこともあつから現場は楽しいじゃないの。またオレ行きたいよ。

ヤダ！中島さん、じゃ営業のほかに土日の現場もおねがいね♡ラッキー。

業推 青塚氏

またしてもこのヘタレ！